

# 代表質疑

3月6日の本会議で、各交渉会派（所属議員3人以上の会派）の代表者5人が平成25年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

## 事業の見直しを図り

### 市民の命と財産を守れ



日本共産党 森 徹 議員

**議員** 生活保護費削減により、全国の自治体で門前払いの風潮が強まることを心配する。本市の対応を聞く。  
**市長** 申請権を尊重した対応に努めている。

**議員** 厳しい社会経済状況の下、新川防災公園・多機能複合施設（仮称）整備事業計画を見直すべきだ。  
**市長** 抜本的な見直しについては考えていない。

**議員** 今回の保育料の改定は、収入の少ない世帯にも負担を求めるもので、本市で安心して子育てができる環境を後退させるものだ。値上げの撤回を求める。

**子ども政策部長** 年少扶養控除の廃止によってバランスが崩れていた料金体系を是正し、より適切な基準表



三鷹市民保養所「箱根みたか荘」

**市長** 常に市政運営の中心に、市民の参加と協働のまちづくりを位置付け、丁寧に取り組みを重ねている。  
**〈その他の質問〉** 井口特設グラウンドの売却/いじめ、体罰問題/ゼロ・アップ創造予算についてなど

## アベノミクス失敗に備え



にし色のつばさ 半田 伸明 議員

**議員** アベノミクスは錯覚にすぎないと考える。そもそも国の補正予算が執行される前の段階で、株式にしろ何にしろ値上がりが始まること自体、実体を伴っていない。「断固たる措置」の名のもとに口先だけの為替介入が行われていたことと、今回のアベノミクスはレベルとしては変わらぬ。近い将来、アベノミクスの失敗は誰の目にも明らかになるだろう。その時に急激な景気変動要因が重なったら目も当てられない事態となる。ここが怖い。市長は「三鷹市の価値を高める」と述べたが、税は本来助け合いの原資なのだから、官が三鷹市の価値を高めるという満足を得るために使うのではなく、真に市民を守るために税を使うという姿勢が重要である。市長は、税を預かる立場として、「市民の生きるを守る」に徹するべきではないか。

**市長** 三鷹市の価値を高めるとは、三鷹市がかけがえのないまちになることであり、市民に限らず多くの人から愛されるまちを目指す活動を総合的にあらわす。まずは市民の生活の質の向上に資するような、より良いまちを目指すという取り組みが、自治体にとって基本的なテーマであると考えている。毎年の施政方針はどのような言葉をもって表現しようとも、常に市民の生活の質の向上を目指す、市民にとってかけがえのないまちであり続ける、それを目指すことを求めている。市民は多様であり、限られた財政ではあるが、できる限り幅広い市民の要望を受け止めて市政を運営することが求められていると考えている。

**〈その他の質問〉** 「三鷹市の価値を高める」こと/都市経営の総合力を支える「巨口点検力」についてなど

## 将来を見据えた視点で



自由民主クラブ 伊藤 俊明 幹事長

**議員** 事務事業総点検運動や民営化・委託化の推進など、今後も一層の行財政改革が必要だ。ゼロ・アップ創造予算の考え方を聞く。  
**市長** 細かな配慮と創意工夫により最少の経費で市民満足度の向上を図るもので

あり、継続的に取り組む。新川防災公園・多機能複合施設（仮称）について施設完成後のランニングコスト削減の考え方を聞く。  
**市長** 指定管理者制度の導入、施設維持管理の一元化、環境と費用、受益者負担の

適正化などで削減を図る。  
**議員** 学校教育で何を重視して取り組むを進めるか。  
**教育長** 安全な学校環境づくり、コミュニティ・スクールの充実、教育の質の向上の3つの視点から、取り組みの重点化を図りたい。

**議員** 企業誘致促進には、①金融・不動産業等との連携、協力②市長・議長等のトップセールスが効果的だ。  
**市長** ①連携を一層強化したい②重要性を認識してお



コミュニティ・スクール委員会

## 更なる創造と努力を重ねて



公明党 緒方 一郎 幹事長

**議員** 公共施設の管理業務の適正化を進める公共施設総点検運動（PRE戦略）の今後の展開について聞く。  
**市長** 平成25年度は福祉的施設等の見直しを考えている。様々な施設をモデルケースとして検証し、他の施設に汎用させていきたい。

**議員** ゼロ・アップ創造予算の取り組みとして北野ハピネスセンターの医療的ケア導入を評価する。ゼロ・アップ創造予算の定義と「心を込める」手法を聞く。  
**市長** 細かな配慮と創意工

り、取り組んでいきたい。  
**議員** 日本無線株三鷹製作所の閉鎖・移転への対策の基本的な方向性を聞く。  
**市長** 本社機能の一部存続や跡地をマンション化しないなどの要望の実現に取り組み、跡地が売却された場合も企業誘致等に努める。  
**議員** 東京外郭環状道路のジャンクション上部を活用し、北野の里を中心に将来を見据えた魅力あるまちづくりに資する事業を望む。  
今後の事業計画を聞く。  
**都市整備部長** 国・都と協力して市民参加によるワークショップ等を開催する。  
**〈その他の質問〉** 三鷹の価値を高める取り組み/財政規模と財政構造/コミュニティ創生/学校規模の適正化/サステナブル都市/スポーツ祭東京2013/オリンピック・パラリンピック東京招致についてなど

策などの協議を進めたい。  
**議員** 天井材など非構造部材を含む公共施設の改修について今後の対応を聞く。  
**教育長** 小中学校の体育館の耐震化について、補強が必要と診断された6校の体育館を順次改修していく。  
**議員** 政府は幼児教育の無償化に向けた検討を進めている。そのメリットを聞く。  
**市長** 少子化対策が前進す

るものと期待されている。  
**議員** サステナブル都市三鷹の実現に向けたプロジェクトの推進について聞く。  
**市長** 今後も庁内検討チームで様々な視点から研究を進め三鷹らしいスマートコミュニティを目指したい。  
**〈その他の質問〉** 新たな行政評価手法の導入/在宅子育て支援/各種がん検診の課題/生活保護についてなど

## 想定される首都直下地震に

### 対応できる体制を



民主党 岩見 大三 幹事長

**議員** 施政方針に示されている「政策創造力」のような理念の今後の方向性について所見を聞く。  
**市長** 社会経済状況が厳しさを増し、これまで以上に工夫を凝らす市政運営が求められる中で、脈々と市の改革のDNAを受け継いできた私としては、次なる世代にも事業の柱の中に位置付けたいと考えている。

**議員** 政府の示す2%のインフレ目標等が達成された場合の市への影響を聞く。  
**市長** 物価の上昇はあるものの、経済回復により税収増が予想される。しっかりと見極めつつ、中長期的な視点に立って適切な自治体経営を進めていく。  
**議員** 大型地震の被害想定の見直しを受けて、三鷹市地域防災計画の改定の際に心掛けた点について聞く。  
**市長** 帰宅困難者対策など、様々な出来事から得た教訓を計画に反映させることを心掛けて進めてきた。特に自らの命を守るための

るものと期待されている。  
**議員** 三鷹市がかけがえのないまちになることである。市民に限らず多くの人から愛されるまちを目指す活動を総合的にあらわす。まずは市民の生活の質の向上に資するような、より良いまちを目指すという取り組みが、自治体にとって基本的なテーマであると考えている。毎年の施政方針はどのような言葉をもって表現しようとも、常に市民の生活の質の向上を目指す、市民にとってかけがえのないまちであり続ける、それを目指すことを求めている。市民は多様であり、限られた財政ではあるが、できる限り幅広い市民の要望を受け止めて市政を運営することが求められていると考えている。

夫により経費の増額を伴わないサービスの拡充等を図るもので、予算の額は多くないが、事業の質の向上を真剣に検討する取り組みを「心を込めて」と表現した。  
**議員** JR中央線及び京王井の頭線の駅の安全性向上について、①ホームドアの設置推進を聞く②災害時の帰宅困難者の対策を聞く。  
**市長** ①根気強く要望をしていきたいと考えている。  
**総務部長** ②三鷹駅では飲料水、食料等の備蓄を行っている。京王電鉄とは対応

るものと期待されている。  
**議員** サステナブル都市三鷹の実現に向けたプロジェクトの推進について聞く。  
**市長** 今後も庁内検討チームで様々な視点から研究を進め三鷹らしいスマートコミュニティを目指したい。  
**〈その他の質問〉** 新たな行政評価手法の導入/在宅子育て支援/各種がん検診の課題/生活保護についてなど

代表質疑・一般質問の録音中継は市議会ホームページでご覧いただけます。